

平成20年度鳥取県歯科保健対策について

県民啓発活動の充実

8020運動推進事業

- ・ 8020運動推進協議会、専門委員会
- ・ 地域歯科保健推進協議会・研修会
圏域ごとに協議会実施、地域歯科保健活動をする実践指導者研修会開催
- ・ 歯の衛生週間相談事業
- ・ 口腔衛生関係者研修会（県・歯科医師会、母子保健推進会議）
歯科保健指導者（助産師・保育士・養護教諭・保健師・市町村関係者・歯科医師・
歯科衛生士）の質の向上のため研修会開催
- ・ よい歯のコンクール（親子・高齢者）
- ・ 8020運動普及啓発事業
- ・ 各種歯科健診事業

8020推進員養成事業（保健所）

県民に歯周病予防のために必要な正しい情報とセルフケアが伝達できる地域歯科保健サポーターを育成し、地域歯科保健の向上を図る。

ライフステージ毎の予防対策の充実

健診事業

乳幼児期

- ・ 1．6歳児健診（市町村）
- ・ 3歳児健診（市町村）
- ・ 6歳臼歯保護推進事業（市町村）

学齢期

- ・ 学校歯科健診（教育委員会）

成人期（市町村）

- ・ 歯周疾患検診(市町村)
40歳、50歳、60歳、70歳を対象にし、歯周疾患検診を実施する
- ・ 事業所歯科健診事業（歯科医師会
歯科医師会と各事業所間の契約による歯科健診の実施

高齢期

- ・ 高齢者等歯科対策推進事業（市町村）

障害者

- ・ 在宅重症心身障害児（者）巡回歯科健診

歯っぴーマザー教室モデル事業（歯科医師会）

ホルモンバランスの乱れなどにより歯肉炎等を起こしやすい妊婦の歯周疾患の防止を図るとともに、次世代を生き育てる妊婦に必要な歯科保健知識等の普及を図る。

産婦人科医院と歯科医院との連携（診診連携）を強化し、妊娠期における口腔衛生の向上を図る。